

NO.163 2017/1

kaihou ISHIKAWA

土地家屋調査士



ごあいさつ

寄稿「土地家屋調査士の業務と入札」

黄綬褒章を受章して

金沢城リレーマラソン出場について

本会だより

支部だより

「地上絵プロジェクト」特集

新入会員に聞く

会員の広場



石川県土地家屋調査士会



土地家屋調査士倫理綱領

1. 使 命

不動産に係る権利の明確化を期し、
国民の信頼に応える。

2. 公 正

品位を保持し、公正な立場で、
誠実に業務を行う。

3. 研 鑽

専門分野の知識と技術の向上を図る。

目 次

新年のごあいさつ	1
石川県土地家屋調査士会 会長 丸田三智雄	
新年のごあいさつ	2
金沢地方法務局 局長 山本 英司	
新年のごあいさつ	3
石川県土地家屋調査士政治連盟 会長 村谷 正己	
新年のごあいさつ	4
公益社団法人石川県公共嘱託登記 土地家屋調査士協会 理事長 寺崎 壱	
寄稿「土地家屋調査士の業務と入札」	5
石川県土地家屋調査士会 顧問弁護士 寶金 敏明	
黄綬褒章を受章して	8
石川県土地家屋調査士会 顧問 小林 彦幸	

写 真 説 明

美玲(みれい)・玲香(れいか)／平成28年10月11日生

3か月に入った双子の娘たちです。

新生児期は心を削る戦いでしたが、今はニコニコ笑顔で癒してくるようになりました。

暖かくなって一緒にお出かけできる日が待ち遠しいです。

小松支部 多谷 紘史

「利家とまつ」金沢城リレーマラソン出場	9
---------------------------	---

金沢支部 能崎 雅彰

本会だより

新年互礼会	10
平成28年度 定時総会開催	10
平成28年度 中部ブロック協議会 定時総会	10
平成28年度 中部ブロック協議会 親睦ゴルフ岐阜大会	10

支部だより

金沢支部	11
小松支部	11
七尾支部	12

地上絵プロジェクト	13
-----------------	----

新入会員に聞く(7項目の質問)	15
-----------------------	----

会員の広場／クロスワードパズル	18
-----------------------	----

information・事務局	20
-----------------------	----



新年のごあいさつ

石川県土地家屋調査士会

会長 丸田 三智雄

新年明けましておめでとうございます。

会員の皆様には、平成29年新年を健やかに迎えられたこととお慶び申し上げます。本年もどうぞよろしくお願いいたします。日頃本会の運営に際し、ご支援とご協力を頂き、深く感謝申し上げます。

地上絵プロジェクトは、今年度も金沢市・珠洲市・能美市の小学校3校で開催されました。この地上絵プロジェクトは、平成23年東日本大震災の直後、第1回目が小松市安宅小学校からスタートしました。

発案者でありました、今は亡き市村副会長は、いつの日にか地上絵プロジェクトを震災で被害を受けた南相馬市で行いたいと言いつけていたそうです。今回その意思を受け継ぎ、福島県土地家屋調査士会の協力のもと、昨年10月4日南相馬市の高平小学校でこの地上絵プロジェクトを開催することが出来ました。

高平小学校の校長先生に現在の南相馬の状況をお聞きする機会があり、給食では安全が確認されているものでも地元の食材は使われていないというほど放射能汚染の問題は、今でも敏感でデリケートな問題であると伺いました。

原発からは遠くない距離にある南相馬市ですが、風向きなど放射能汚染による被害は意外に少なく、道路付近に設置された線量計の値を見る限り、南相馬市内の方が他の地域よりも小さい値を示していました。

地上絵プロジェクトで希望の星が描かれた運動場にも、放射線量を表示する機械が設置され、リアルタイムで線量が表示されていましたが、高平小学校の子供たちは明るく、本当にいい笑顔をしていて、喜んでくれている子供たちの顔を見ると本当に来て良かったと思いました。またこの地上絵プロジェクトが、福島会の皆さんのお力で再度開催されることを願っています。

ところで「寄附講座」という言葉を聞いたことがあるでしょうか。民間企業等、大学の外部組織から寄附された資金や人材を活用し、研究教育を行う活動を指します。

現在各单位会では、大学に対し資金・人材の提供を行い、大学での授業の一環として境界問題など土地家屋調査士業務の一端を講義する活動を行っています。中部ブロックでは既に愛知会が名城大学で、単位取得可能な授業として行っています。石川会としては、今年度は名城大学に会員を勉強のため派遣し、来年度より愛知会の授業の一端を担えるよう進めているところです。またこのような人材の育成は、これからの土地家屋調査士制度発展のためにも必要不可欠であると考えています。

石川県土地家屋調査士会も、社会の組織として、小学校・中学・高校・大学と、資金提供までは残念ながら出来ませんが、カリキュラムやテキストを作成し、講師を派遣するといったノウハウ・人材面で協力出来ることがあれば積極的に活動出来るよう体制づくりを行い、会員皆で土地家屋調査士の希望の星を未来に向けて描いていこうではありませんか。

皆様にとりまして、より佳き年でありますよう、心より祈念いたしまして新年の挨拶とさせていただきます。



新年のごあいさつ

金沢地方法務局

局長 山本 英司

新年、あけましておめでとうございます。

石川県土地家屋調査士会会員の皆様におかれましては、新年を迎えられ、新たな希望と抱負を抱いていらっしゃると思います。本年も皆様方にとって健康で、輝かしい1年となられることを心からお祈り申し上げます。

また、昨年は、表示登記制度の適正、円滑な運営につきまして、格別のご支援とご協力をいただき、誠にありがとうございました。

さて、現在、法務局では、社会の変化や多様なニーズに的確に対応するため、空き家等対策・相続登記の促進、オンライン申請の利用推進をはじめとして、様々な施策や事業に取り組んでおります。表示登記関係では、オンライン申請の利用推進はもちろんのこと、筆界特定制度の利用拡大や登記所備付地図の整備・充実にも積極的に取り組んでおり、貴会及び会員の皆様方には、多大なるご支援、ご協力をいただいているところであります。

さて、当局における重要課題として取り組んでいる事項のうち、登記所備付地図作成作業につきましては、現在、金沢市鳴和地区において実施され、おかげをもちまして順調に作業が進められているところであります。これもひとえに貴会をはじめ、会員の皆様方のご支援の賜物であり、この場をお借りして厚く御礼申し上げますとともに、本年は、金沢市小金地区を実施することとなっておりますので、引き続き、ご協力いただきますよう、よろしくお願いいたします。

一方、当局における筆界特定申請事件につきましては、平成18年に筆界特定制度が実施されて以来、これまでに123件(200手続)の申請があり、このうち119件(196手続)が完了しておりますが、依然として、申請件数の少ない状況が続いております。当局では、潜在的な事件を申請につなげるため、同制度の更なる周知に努めて参りたいと考えておりますので、会員の皆様方におかれましても、事件の掘り起こし等について、積極的にご協力をお願いいたします。また、申請された筆界特定事件を早期に処理し、同制度の信頼を得るためには、今後とも、筆界調査委員や土地家屋調査士会等との連携が不可欠でありますので、引き続き、よろしくお願いいたします。

登記事件処理に関しましては、昨年9月から本格的に運用が開始されました不動産登記規則第93条ただし書による改訂後の調査報告書の様式が、従前の様式に比べ、会員の皆様が検討・判断した内容が明確に記載されるように改定されたことから、書面審査や実地調査の効率が向上しております。これにつきましても、引き続き、改訂後の様式による調査報告書の提出をよろしくお願いいたします。

新しい年の初めに当たりまして、お願いばかりが先行いたしました。表示登記制度の充実・強化のためには、私も法務局職員も一丸となって努力していく所存でありますので、昨年にもまして、一層のご支援、ご協力をお願い申し上げますとともに、石川県土地家屋調査士会の益々の御発展と、会員各位の御健勝をお祈り申し上げて、私の年頭のごあいさつとさせていただきます。



新年のごあいさつ

石川県土地家屋調査士政治連盟

会長 村谷 正己

新年明けましておめでとうございます。

皆さまにおかれましては、お健やかに新年を迎えられたことと心からお慶び申し上げます。

また日ごろより、政治連盟の活動に対しご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

土地家屋調査士政治連盟の目的は、土地家屋調査士がその使命である不動産に係る国民の権利の明確化に寄与するため、土地家屋調査士制度の充実・発展、土地家屋調査士業務の円滑な推進及び土地家屋調査士の地位の向上を図る政治活動を展開することです。

全国土地家屋調査士政治連盟の運動方針をご紹介しますと以下のとおりです。

- 1 土地家屋調査士制度の充実・発展を図る政治活動
 - (1) 日調連との連携による制度の未来を見据えた土地家屋調査士法の改正
(土地家屋調査士の専門性活用により境界紛争のない社会を実現する法改正、及び一人法人制度を実現する法改正)
- 2 土地家屋調査士業務の円滑な推進を図る政治活動
 - (1) 登記所備え付け地図作成作業の歩掛り公表及び予算の増額を求める活動
 - (2) 土地家屋調査士業務の円滑な推進を阻害する社会的要因の是正を図る活動
(所有者不明土地の調査及び各種資料調査権の拡大等)
- 3 土地家屋調査士の地位の向上を図る活動
 - (1) 入札業種区分に土地家屋調査士業務たる区分の創設を求める政治活動
 - (2) 土地家屋調査士の業務報酬に関する調査・研究
(公共性の高い業務に従事する土地家屋調査士の業務報酬の在り方についての研究、及び上記(1)の実現に続き土地家屋調査士の日額規定の確立を目指す活動)
- 4 組織の強化及び財政の健全化を図る活動
 - (1) 目標を定めた会員増強活動の展開
 - (2) 委員会活動の充実
 - (3) 単位政治連盟との連携強化
 - (4) 日調連との連携強化
 - (5) 効率的な財政運営
- 5 政治家との連携を図る活動
 - (1) 各党議員連盟との連携強化及び情報交換
 - (2) 直面する選挙における候補者の推薦及び支援活動
 - (3) 政治資金パーティー及び各種勉強会等への出席

石川県土地家屋調査士政治連盟は微力ではありますが、各方面と連携して活動してまいりますので、皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。

新しい年が皆様にとりまして、より佳き年でありますよう心より祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。



新年のごあいさつ

公益社団法人
石川県公共嘱託登記土地家屋調査士協会
理事長 寺崎 吉

新年あけましておめでとうございます。旧年中は石川県公嘱協会の運営に多大なご協力を頂き誠にありがとうございました。本年もよろしくお願いいたします。

おかげさまで本協会は昨年の2月に設立30周年を迎えることができました。これもひとえに関係行政機関や石川県土地家屋調査士会のご指導、ご支援の賜物であり、先輩社員皆様のご尽力によるものです。この場をお借りして心より感謝申し上げます。

また、設立30周年記念講演会を金沢地方法務局と北陸地区用地対策連絡会石川県支部の後援をいただき11月2日に七尾市で開催したところ、諸官公庁職員の皆様や大勢の土地家屋調査士会会員のご協力により盛況におこなうことができたことを重ねて御礼申し上げます。

今、石川県では公共事業の縮小によって、嘱託登記事件数も減少しており本協会の運営にも影響がでています。われわれだけでなく公共事業の縮小は社会資本の整備が遅れることにより経済の成長にも悪影響を与えることになります。

憂慮する事態ですが公共事業は国の予算によるものが大きくどうすることもできません。

そこで、われわれ土地家屋調査士とすれば、土地家屋調査士の業務の有効性を訴えて、効率的な公共事業のあり方について提言することが必要です。例をあげますと、公共事業の計画がある地区を法務局地図作成作業や市町による地籍調査事業で優先的に地図づくりをおこなうことで用地取得にかかる作業を軽減することや、公共事業の早い段階から土地家屋調査士が参加して、用地取得に問題となりそうな権利関係や、地図の状況を事前に把握し、支障を取り除く作業をすることが効果的であることを理解いただくことが大切です。土地家屋調査士が公共事業を円滑かつ効率的に推進することに寄与できることを理解してもらうことが非常に重要であると思われます。

公共事業に関連するすべての事業者が、利益を受ける国民のために公共事業を推進するという同一の目標を持ち、そのためにはどのような作業計画にすれば良いかを考え、その中に土地家屋調査士という存在が必要であるということになれば良いと思います。このことが土地家屋調査士の業務が拡大し活性化する要因となるのではないのでしょうか。これを踏まえ石川県公嘱協会は公益法人としての責任と使命のもと社員一丸となって業務に取り組みたいと思いますので、一層のご支援とご指導の程宜しくお願い申し上げます。

最後に本年も土地家屋調査士会の会員の皆様のご健勝とご多幸をお祈りいたしまして新年のご挨拶とさせていただきます。

寄稿

土地家屋調査士の業務と入札!

1. 少し昔の話になりますが、東京法務局の乙号事務が民間委託されることとなり、価格競争入札で受託業者が決められることとなった時のことです。入札業者が採算を度外視した低い価格で落札することを競った結果、受託業者の事業運営が立ち行かなくなって倒産状態となり、乙号窓口業務を行う者がいなくなってしまいました。あわてた法務局は、延べ8000人ものアルバイトを直接に雇って急場をしのいだといえます。

法務局職員OBで、その頃乙号事務を受託した民間企業の職員として働いた知人がいます。彼によれば、給料は正規職員だった頃よりおよそ4割も下がったようです。もちろん身分保障は何もありません。入札制度の導入は、とりわけ官公庁において公費の削減に役立つことから義務的に導入されており、現在では随意契約は悪のように扱われています。

しかしながら、入札制度—とりわけ価格競争入札の導入は、当然のことながら入札企業の利益率を悪化させ、そのツケは従業員の給与の切り下げや正規労働者のカット、給与の安い非正規労働者の拡大と連なっています。



石川県土地家屋調査士会
顧問弁護士
寶金 敏明

2. 入札制度の積極的導入の背景には、1989(平成元)年頃から始まったグローバル・メガ・コンペティション(GMC=全地球的大競争時代)があります。GMCの波に乗り遅れたわが国の企業は軒並み国際競争力を失って行きます。GMCは、東西冷戦構造の崩壊とインターネット革命が要因となっているとされています。そのインターネット関連産業を中核とする一部富裕層の収入は、GMC以降も緩やかな増加傾向を示すのですが、多くの企業は国際的な自由競争にもまれて疲弊し、そこに働く労働者は、リストラ、正規労働者の減少、非正規労働のまん延により、悲惨なほど収入を下げています。そのためでしょうか、2014(平成24)年に厚生労働省がまとめた「国民生活基礎調査」によると、日本人の「相対的貧困率」は16.1%、日本人の6人に1人が貧困層とのことです。わが国の中流社会は、数値で見ると限り緩やかに減少して「国民総下流社会」にシフトしつつあると言っても過言でない状況にあるようです。衝撃的な報道があります。先進国30ヶ国を貧困率が最も高い国から順に並べると、メキシコ、トルコ、アメリカであり、日本は4番目に位置する、つまり貧困率ワースト4だということです。

3. 価格競争を中核とする入札へのシフトは、疑いなく公共嘱託登記を受託する土地家屋調査士にとって収入の低下要因となっており、悲しいことに土地家屋調査士同士のあつれきさえ生じています。

弁護士、土地家屋調査士、司法書士などいわゆる士族の報酬については、かつては業務の公共的性格ゆえに認可制が採られていました。そのため例えば官公庁が登記事務を土地家屋調査士に嘱託する場合には、法定価格による随意契約を行うのが通例だったようです。ちなみに、現在で

も法テラス(国が運営母体となって、法律に関する情報提供、犯罪被害者支援や国選弁護人関連業務、民事法律扶助等の業務を行っている組織)から受託して、その業務を行う弁護士・司法書士の報酬は、国の認可を受けた報酬基準に従って支払われています。

ところが、官庁が発注する業務については、前述の価格競争入札のトレンドによって、今や随意契約は風前の灯となっています。価格競争入札は、一般論としてであれば、私たちの収めた税金の濫支出を防止するという大義名分に加え、外国企業の参入という上記2のGMC由来の圧力もあり、あらがう理由とエネルギーは乏しいと言えます。

しかし、このトレンドを当然のように土地家屋調査士の受託業務に押し及ぼすことには、私は強い違和感を覚えています。筆界を判定し測量・製図して、その成果を登記するという土地家屋調査士の業務の本質は、(準)委任の本質を有する業務なのです。それなのに、官庁は漫然と請負契約の締結を目的とする価格競争入札を慣行的に実施しており、多くの土地家屋調査士ないし公共嘱託土地家屋調査士協会が応札しているのは、適用する法形式が間違っているのではないかと言いたくなるのです。

4. 委任と請負の違いをおさらいしておく、共に役務を提供する契約ですが、請負は、例えば大工仕事のように仕事の結果に対して報酬を支払うことを要件としておりますが、仕事の内容は単純作業でもかまいません。これに対し、委任・準委任は、例えば医師による施術のように、高い専門的技能和裁量性を有する者が、役務を提供しベストを尽くすことを要件としています(有償か無償かは要件ではありません)。

実例として、和紙公図上の里道が広範囲にわたり現地のどこに位置するのか分からず、明確にして図面化して欲しいという嘱託事案につき、価格競争入札が行われていました。そのような業務は、高度の専門的知見と技術の選択についての裁量性を有する役務に該当し、さらには、筆界を復元できるか否か、やってみないと分からない役務です。(結果的に、筆界復元に失敗したなら、筆界特定制度も機能しませんから、現行法上は裁判所に筆界の再形成を求めるしかないことになります。)

したがって、その業務は、本質的に請負ではあり得ません。法14条地図の作成業務も、理屈の上では同じ作業です。ところが、上記実例においては、請負形式の業務として入札が組まれておりました。実際、周辺の実測図等を作成してみたものの、筆界不明ということで調査が終了しています。そうすると、請負としての仕事完成義務が果たされなかったのですから、債務不履行になってしまうはずです。上記の実例では、それでも相応の報酬を得たようですが、請負形式であれば、かなり無理な処理ということになります。

5. 次に、入札か随意契約かという観点に着目してみます。入札は契約をしようと申し出る者にライバルの提示条件を知らせずに互いに競争させて最も有利な条件を申し出た者と契約する方法です。(ライバルの提示条件をオープンにして競わせると競売になります。)入札は、主として物品購入や工事請負に用いられますが、サービスも対象にしています。請負を念頭に置くならば、一般競争入札の対象となるサービスは、ビル清掃等の単純労働を指すように思われるのですが、現実には、上述のように委任を本質とする土地家屋調査士の業務まで広く包摂する取扱となっています。

入札には、①一般競争入札の他、②公募型競争入札（一定の資格や条件を満たす企業を選定した上、入札させる）、③指名競争入札（特定の複数企業を指名した上で、競争入札させる）などがありますが、私は本質的に高度の専門性、裁量性を本質とする土地家屋調査士の業務は、（準）委任契約が相当であり、請負工事や物品の購入を主目的とする入札はいずれの類型も土地家屋調査士の受託業務に馴染みにくいと考えています。例えば予算決算及び会計令99条以下は専ら物品の購入ないし単純労務の請負だけを規定しており、例えば医療行為のような（準）委任の類型を想定していないことから明らかなでしょう。

ただ、会計法会計法29条の3第1項、地方自治法234条2項は、契約のすべてを入札の対象とするかのような規定ぶりになっています。仮にそう考えるとしても、例えば、医療行為の委任を価格競争入札で行うことは、公衆の安全に反し、契約の性質又は目的が競争を許さない場合（会計法29条の3第4項）に該当するのと同じく、筆界の判定を価格競争入札に委ねることが深刻な弊害を招いていることは周知の事実ですので（そのことを論証することにより）、やはり契約の性質又は目的が競争を許さない場合に該当すると言えるでしょう。

6. そのように考え、土地家屋調査士の皆さんが主張することは、今時のトレンドに逆行する自己保身的な行為として非難されるべきなのではないでしょうか。実はそうではありません。入札の方法でなくとも、すなわち随意契約であっても、旧来の④特定企業とつむむ特命随意契約ではなく、国民の望む競争原理によって適切に費用を抑制しつつ、なお業務の質を向上させる方法があります。

それが、⑤企画競争と呼ばれる契約手法（平成18年11月16日付け国官会第936号国土交通省大臣官房会計課長通知）です。企画競争は、希望する不特定・複数の企業から、当局が課したテーマについての企画書などの提出を求めて、企画面・費用面等を総合的に審査して最適な提案をした企業を契約の相手方とする手法です。実際には、建築コンサルタント業務や、システムに係るコンサルティング業務、語学研修業務等が例示されています。要するに、専門性・裁量性の高い役務の提供を中核とする（準）委任の類型が想定されているので、4、5で述べた土地家屋調査士の業務については、まさにこの企画競争の手法によって契約するのが、法の理念に適っているし、国民に対する説明もキッチリできると思うのです。

企画競争ですと、土地家屋調査士による調査業務の性質上、(a) その地域の公図等文献資料に精通している、(b) 地域住民や地域の筆界慣習について熟知している、(c) 地権者の近くに活動拠点を持つ等々の利点がある、地元の土地家屋調査士が優位に立つので、際限のない価格競争を防ぐことになり、筆界の適切な判定という本来の能力に寄り添う受託が可能となります。

7. ただ、地方公共団体には、企画競争のノウハウが蓄積されておらず、さらには事業者丸投げの入札手法と異なり、官公庁側に審査の能力と選定過程についての説明責任が求められます。それゆえ、少なくとも提言当初は、地方公共団体はこのような提案について、強い拒否反応を示す可能性があります。それを乗り越えて土地家屋調査士のあるべき業務遂行に結びつくのですから、先ずは、土地家屋調査士内部での意思統一を図り、組織全体として関係官庁に働きかけることが大切でしょう。

黄綬褒章を受章して

石川県土地家屋調査士会

顧問 小林 彦幸

平成28年秋の褒章で、黄綬褒章の栄誉に浴し、平成28年11月15日法務省で褒章の紀並びに褒賞が伝達授与され、その後皇居に参内し豊明殿に於いて、天皇陛下の拝謁を賜りました。身に余る光栄であり、生涯忘れる事のない喜びでした。これも会員を始め、皆様方からの御指導、御支援のおかげがあつての受章と深く感謝申し上げます。

また、受章の前日には、日本土地家屋調査士会連合会主催のお祝の会へ招待して頂き、当日には皇居参内ののち、民事局長様への表敬訪問、その後金沢法務局長様、小松市長様への報告訪問、また12月12日には、石川県知事が主催する叙勲褒章をお祝いする会にも参加させて頂きました。重ねて御礼申し上げます。

私は、父の後を継ぎ、2代目土地家屋調査士として他の会員の皆様方より恵まれた環境にあったと感じております。入会当初より、小松支部の先輩の皆様方の応援により、早々に会の役員として押し上げて頂き、理事を歴任して会務の運営等を学ばせて頂きました。これらは、諸先輩のおかげと感謝しています。

その上、平成17年の総会で、当時の大星会長を始め会員の皆様からの強い推薦と御支援で、会長をさせて頂くことになりました。その時は、6年もやるとは自分でも思っていなかった事です。当時、役員として協力して頂いた会員には深く感謝申し上げます。

1年目の年度末を迎えようとしていた平成18年3月25日、突然大きな地震と大きな揺れに襲われました。能登半島沖を震源地とする地震でした。幸いにも、会員の方には大きな被害もなく一安心でしたが、倒壊家屋が600棟と言われており、調査士会の無料登記相談所、建物の滅失登記を無料で行うボランティアを企画し、多くの会員の皆様の賛同を得て実施できた事が深く心に刻まれています。

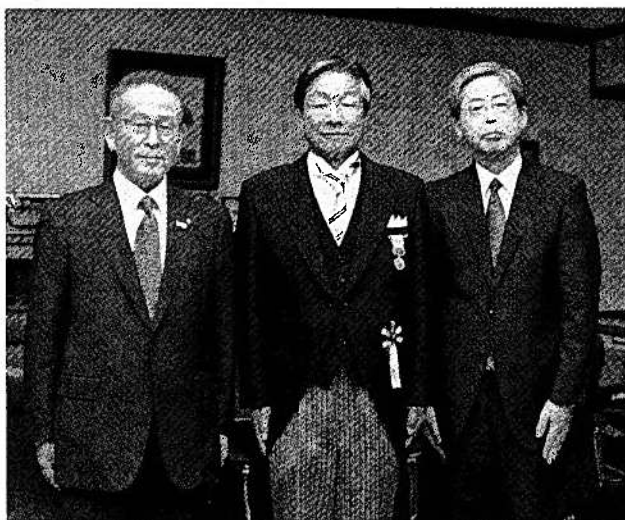
その後、大規模な法改正、筆界特定制度の新設、境界問題相談センターいしかわの開設と伊能忠敬の作成した日本地図の全国フロア展と、数年前より研究、計画されていたものが実施に移され、時の会長として名誉な事であり、本当に会員の皆様にお世話になった6年でした。

そして、会長職最後の平成23年3月11日の東日本大震災です。被災された方々の救援物資の調達で、近くの薬局、コンビニエンスストアを事務局と共に走り回り物資を調達しましたが、どうしても集められなかったのがペットボトルの水でした。入荷制限を受け、また売って頂けるのは一人2本～3本までとされ、集める事ができず苦慮していました。その時思い出したのが、小松市の水道局に勤める友人の事です。在庫状況を聞くと、倉庫には災害に備えた非常用飲料水が多数備蓄されており、小松市当局の協力を得て沢山の水を被災地に送れた事が記憶に残ることでした。

これまで、仕事であつたり、趣味であつたり、ボランティアでの事は、皆様の幸運を少しずつ頂いて、今の自分があると感謝しております。

最後になりますが、私は仕事を始めてから常に「凡事徹底」を心掛けてきたつもりです。普通の事を普通以上に一生懸命やる、その事が大切だと思っています。これからもその気持ちを忘れず、もう少し土地家屋調査士の業務に関わって行きたいと考えています。

今後とも皆様方の温かい御支援、御指導をお願いし御礼と致します。



林千年日調連会長(左)、小川秀樹民事局長(右)と

第15回 「利家とまつ」 金沢城リレーマラソン

平成28年5月15日

出場について / 金沢支部 能崎 雅彰

石川県土地家屋調査士会は、「利家とまつ」金沢城リレーマラソンのハーフコース(11周)21.0975kmに参加しました。毎年恒例行事となり定着してきたこの大会ですが、春、快晴の金沢城公園を楽しく走ってきました。

広報活動の一環として参加していますが、その中でタイムアップを狙っている人、楽しく走っている人など目標は様々。一本のタスキを渡しあいながらチーム一丸となって応援、完走を目指すこの大会の雰囲気はとても楽しく思います。

企業や個人問わず、仮装をしたりして楽しく走っている方が多いアットホームな大会ですので、年齢や実力関係なく 興味のある方は是非是非参加してみてください。完走後のお弁当は美味しいですよ(笑)

第15回「利家とまつ」
金沢城リレーマラソン

完走証

ナンバー: 661 ◆ハーフコース(11周)一般部門
チーム名: 石川県土地家屋調査士会

総合順位: 151位 / 部門順位: 149位

タイム: 1時間46分58秒

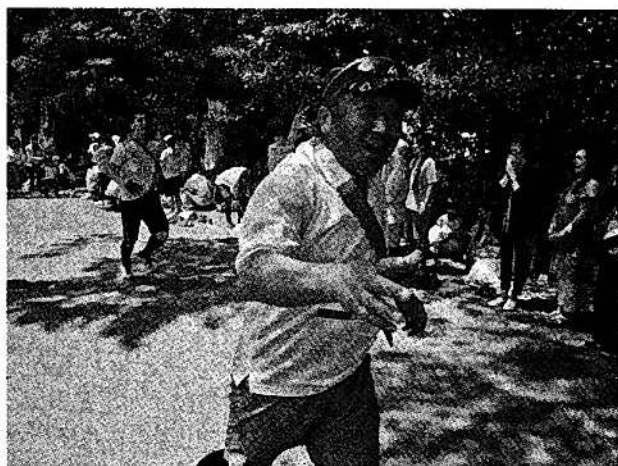
周回数	通過タイム(分:秒)	通過タイム(分:秒)	
1周目	0:08:31 (08:31)	7周目	1:07:32 (10:52)
2周目	0:21:11 (12:41)	8周目	1:17:51 (10:19)
3周目	0:29:48 (08:35)	9周目	1:27:32 (09:42)
4周目	0:38:35 (08:49)	10周目	1:37:18 (09:46)
5周目	0:47:38 (08:50)	11周目	1:46:58 (08:41)
6周目	0:56:41 (09:03)		

第15回「利家とまつ」金沢城リレーマラソンにおいて
完走したことを証します

平成28年5月15日

「利家とまつ」金沢城リレーマラソン実行委員会

北国新聞社



本会だより

新年互礼会

平成29年1月6日に毎年恒例の新年互礼会が金沢都ホテルにて開催されました。

石川県土地家屋調査士会、石川県公共嘱託登記土地家屋調査士協会、石川県土地家屋調査士政治連盟の合同で行われた互礼会は、丸田会長の新年の挨拶から始まり、参加された43名が楽しくお酒を飲みながら、それぞれ今年1年の抱負等を語り合いました。

平成28年度 第60回 定時総会開催

平成28年度の定時総会が、平成28年5月27日(金)ホテル金沢において開催されました。山本英司金沢地方法務局長をはじめ、多くの来賓の方々に出席頂き盛大に行われました。丸田会長の挨拶に始まり、報告事項の後、第1号議案から第5議案まで承認され、滞りなく議事が終了しました。



平成28年度 中部ブロック協議会 定時総会報告

平成28年7月1日(金)に、本県の金沢ニューグランドホテルで中部ブロック協議会定時総会が行われました。当番会である石川会の丸田会長の挨拶に続き、中部ブロック協議会茶谷会長の挨拶があり開会しました。議長に石川会丸田会長、副議長に三重会神戸会長が選出され議事が始まり、報告事項に続き審議事項について異議なく可決承認され、議事が終了しました。



平成28年度・第33回 中部ブロック協議会

平成28年10月16日、17日に中部ブロック協議会親睦ゴルフ岐阜大会が盛大に行われました。石川会からは『ロワジール

ホテル大垣』で行われた前夜祭に7名、『関ヶ原カントリークラブ』での競技に9名参加しました。

団体戦では石川会が2位となり、個人戦では小橋会員が見事優勝されました。おめでとうございます。

親睦ゴルフ岐阜大会



個人結果(石川会)

1位 小橋 健史	34位 小林 彦幸
10位 香林次郎八	55位 中島 茂雄
11位 藤島信一郎	63位 森 尊史
13位 寺崎 壺	67位 武部 恭典
32位 西川 義忠	

《金沢支部》



毎年恒例になっております金沢支部の夏の納涼ビアパーティーを平成28年7月22日(金)に「ANAクラウンプラザホテル金沢4階屋上ビアテラス」にて開催いたしました。

当日は天候にも恵まれ支部会員39名、補助者・ご家族42名の合計81名という多くの皆様にご参加いただき盛況に終わる事ができました。

会場であります「ANAクラウンプラザホテル金沢4階屋上ビアテラス」は非常に人気があり週末の金曜日ともなると予約受付開始日に予約しても確保できるかどうか分からないという状況の中、担当の林副支部長が予約受付前からホテル側と交渉し実現したものでした。大変ご苦労様でした。

次に、金沢支部資料室の収集状況については昨年度に引き続き新規データの取得は勿論、数値資料である可能性の高い平成以降の資料収集を中心に再整備を行っております。



そんな中、かほく市の資料について寺崎理事長のお口添えにより後日かほく市役所から各種資料が提供される見通しが立ちました。

この点につきましても資料の整理が出来次第、皆さんにはホームページにてお知らせ致しますのでこれまで同様、積極的な活用をお願いいたします。

支部長
橋爪 哲史



《小松支部》



副支部長
西田 岳生



平成28年10月22日土曜日、支部旅行として、北陸新幹線で錦秋の軽井沢へ日帰り旅行に行きました。参加者は本職・補助者その家族合わせて32名でした。

金沢駅を8時半ごろ出発しましたが、新幹線内はとても快適で、酒類やアイスクリームなどをいただいている間に2時間程で軽井沢駅に着いてしまいました。

昼食までの1時間は自由時間でしたので、私達家族は軽井沢プリンスショッピングプラザで買い物しました。ショッピングプラザは1時間で全部をまわるのはとても無理なほど広く、ショップもたくさんありましたが、私達はほとんどゴディバチョコレートのお店でお土産を買ったり、食べていました。

昼食は参加者全員が再集合して、軽井沢プリンスホテル内のレストランでステーキを堪能しました。肉は柔らかく、とてもおいしかったです。

昼食後も自由時間だったので、私達家族は、駅からタクシーに乗り千住博美術館へ行きました。ちょうど紅葉が始まっておりタクシーからの景色が美しく、軽井沢らしくてよかったです。美術館では見事な滝の絵などを鑑賞し、文化的な気分になれました。

夕方4時半ごろに全員集合して帰りの新幹線に乗り込みました。峠の釜めしを食べながら2時間弱で金沢駅に到着。サンダーバードに乗り換えて7時前に小松駅に到着しました。自由行動があったり、電車の乗換があったりしましたが、一人も欠けることなく全員無事に帰ってこられました。



《七尾支部》



支部長
干場 隆広

12月16日(金)七尾市相生町の『幸寿し本店』にて支部懇親会を開催しました。今回会場に選んだ『幸寿し本店』は、七尾でも『美味しい』と評判で、能登の新鮮なネタや食材にこだわったお店です。当日はみぞれ交じりの天候で駅周辺は人出が疎らでしたが、店内は大勢の忘年会客で賑わっていました。

七尾支部はここ数年、この時期に懇親会を行うのが通例となっています。年末の繁忙期ということもあり、仕事で遅れてくる会員や途中退席する会員もいましたが、総勢14名の会員にご参加頂きました。

料理は寿し懷石のコースで、酢の物、煮もの、焼きもの、御造り、握り寿し…と、開宴の午後6時50分から9時過ぎの閉店まで美味しい料理とお酒を頂きながら、皆それぞれ近況を報告し合い歓談している様子が見られました。

資格者が集まればどうしても仕事関係の話題が中心になってしまいますが、このような機会は個人事業主である我々調査士にとって、情報交換や仕事上の相談など、諸先輩方と忌憚なく意見交換できる貴重な場であると思います。

宴もたけなわのところでしたが予定の時間も迫り、最後は大星正嗣顧問より10月に福島県南相馬市の小学校で行われた「地上絵プロジェクト」の話をして頂き、一本締めでお開きとなりました。

年の瀬の慌ただしい時期ではありましたが、有意義な懇親会で会員の親睦を深めることが出来たと思います。



「地上絵プロジェクト」

IN 福島県南相馬市

平成28年10月4日(火)

＜出席者＞大星顧問、村谷政連会長、丸田会長、永田副会長、
石野副会長、橋爪金沢支部長、葛西広報部副部長、
有川公嘱協会理事、沖田

広報部長 沖田 洋昌

「縁あるところやから、しっかりとね」

知り合いに、そう言われたのは南相馬行きが決まって数日後のことだった。

「縁あるところ？」

まったく思いあたるところがなかった自分に、知り合いが話してくれたのは、まとめると以下のようなことだった。

「天明3年に浅間山が大噴火したことなどにより発生した、いわゆる天明の大飢饉では東日本全体の領民の多くが餓死したり離散したりし、およそ140万人くらいの人口が消えたといわれている。これに危機感を抱いた相馬藩(現相馬市・南相馬市・双葉郡・相馬郡)は、真宗関係者の協力により、禁制であった移民を秘密裏に加賀藩より受け入れることとし、立て直しを図った。真宗王国の加賀藩では、いわゆる「間引き」が禁じられ、人口が増大し、土地が少なくなるという、東北とは逆転の現象がおきていたため、あわせて1万人ほどが脱藩の危険を冒し、移民した」

歴史に疎い自分には、有名な歴史なのかどうなのかは判断がつかないが、少なくともネット上では、検索にたくさん引っかかることから興味をそそられた。

しかし、この時期にたまたま会った知り合いに、たまたま南相馬行きを話した偶然により、南相馬がとても身近に感じ、それこそ縁を感じたのは確かであった。

こんなに晴れることを一心に願ったのは、いつ以来だろうか。ずっと心配していた天気も前々日には予報も雨から晴れへと変わり、一回も雨に降られたことのない地上絵プロジェクトの運の強さを思い知らされる。

当日の朝、恐る恐るカーテンを開くと青空が見え、はじめてホッとし、「南相馬市」へ向かう。福島県は全国第3位の面積をもつ県であるというが、福島市から南相馬市まで車で2時間かかる聞き、改めて大きさを実感する。

道中、震災報道でよく聞いた飯館村などを通ったが、線量計、人気のない町や除染作業の人たち、汚染物質が積まれた農地などが目に入り、震災は現実にはまだまだ続いており、この地域で今も人が暮らしているのだという事実は何とも言えない感情におそわれる。

今回の舞台は、福島県南相馬市立高平小学校である。福島会の皆さんと顔合わせの後、グラウンドで早速準備にとりかかったが、ここでも線量計が備えられていた。

まず座学での授業を約20分、小松支部の有川会員の講師のもと行われた。有川会員の方言に笑いも起こることもあったが、みんな真剣に、またとても興味を持った様子であり、とても安心した。

その後、グラウンドに出て、器械で星を描く、歩測ゲーム、ノンプリ体験と3つのコーナーを設けて、グループごとに体験してもらった。橋爪金沢支部長をはじめ、各担当者がとてもわかりやすく、また丁寧に子供たちに教えてもらったおかげで、笑顔がたえない授業になった。

先生方からは、「とても良かった。子供たちが楽しみながら算数に興味を持ち出した」との感想をもらい、また福島会さんからも、「来年からは各支部でこの事業をしたい」との言葉をいただいたので、おおむね成功をおさめた実感がわき、ほっとしている。

東日本大震災が起こった2011年の秋より始めた地上絵プロジェクト。「東北に届け希望の星」ということを合言葉に事業を始めた故市村副会長の思いが、この南相馬につながったのだと感じるし、土地家屋調査士として社会にどう貢献していけば良いのかということをあらためて感じさせてくれた事業であったと思う。

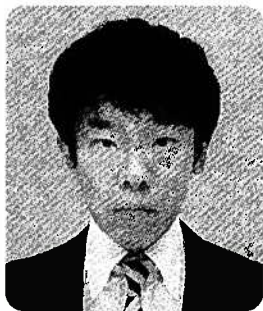
石川県土地家屋調査士会のみなさんへ
先日は測量のことを教えていただきありがとうございました。私は算数は嫌いです。社会は好きです。特に日本を歩いて測量をした伊能忠良さんはすごいなと思いました。なので同じような仕事をしているみなさんもすごいなと思います。私は算数で「拡大図と縮図」の単元が嫌いです。でもみなさんに教えていただいたので少し好きになりました。テストでもまあいい点を取ることができました。ありがとうございました。これからもお体に気をつけてお仕事がんばってください。



新入会員に聞く

7項目の質問

- ① なぜ土地家屋調査士になろうと思いましたか？
- ② 前職は何ですか？
- ③ 自分はどのような性格だと思いますか？
- ④ 趣味はなんですか？休日はどのように過ごしますか？
- ⑤ あなたの健康法は何ですか？
- ⑥ 土地家屋調査士として今後の抱負をお願いします。
- ⑦ 調査士会への要望をお書き下さい。



みなみ まさゆき
金沢支部 南 雅之

- ① 土地家屋調査士の友人がいたから。
子供に自慢できる仕事がしたかったのだ。
- ② 土地家屋調査士事務所補助者。
- ③ メリハリのある性格だと思います。
- ④ 趣味らしい趣味がありません。
休日は子供と遊びます。
- ⑤ たくさん寝ること。
- ⑥ 子供に自慢できる仕事となるよう頑張りたいと思います。
- ⑦ これからもよろしくお願いします。



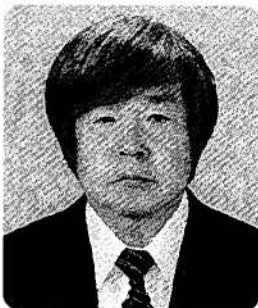
金沢支部 きたがわ 北川 しげかず 茂和

- ① 境界が解らないときに、どのように決めているのか興味がありました。
- ② 建築現場の墨出し業
- ③ おおらかになったと思います。
- ④ 趣味はヘラブナ釣りです。休日は子供と遊ぶ事が多いです。
- ⑤ 何事もほどほどに。
- ⑥ 早く、ベテランと呼ばれるように頑張ります。
- ⑦ なし。



金沢支部 かぜなし 風無 こうすけ 康介

- ① 前職の同僚の薦め
- ② 大工
- ③ おとなしい性格
- ④ ジョギング、テニス、映画鑑賞
- ⑤ ジョギング
- ⑥ どんな事件でも安心して依頼してもらえるような調査士を目指し、日々精進したいと思います。
- ⑦ 特に無し



小松支部 ほんだ 本多 たけし 猛

- ① 退職後、何かしたかったから。
- ② 法務局職員
- ③ 小心者・臆病
- ④ アウトドアいろいろ。漫画
- ⑤ 毎日のウォーキング
- ⑥ 早く一人前の仕事をこなせるよう精進に努めたい。
- ⑦ ご指導よろしくお願いします。



いのうえ とよひこ
輪島支部 井上 豊彦

- ① 元々、小さい会社なり自分の城を持ちたかったのがあった。才能も無いのにムリだと思い、ならばと弁護士とか自分の事務所を持とうと考えていた時、法務局にいた叔父さんが調査士をいい仕事だからと勧めてくれた。自分の事務所も持てるので志した。
- ② 地方公務員(石川県庁職員)
- ③ 冷静、温厚、短気な面もある。明朗、柔軟、計画性があったりなかったり?協調性がある。
- ④ 趣味は、不動産登記法、調査士法索読?(笑)。そんなわけないんで普通にドライブ、旅行、音楽を聴いたり、ビデオを観たりですね。あと、いい店を探して旨いものを食べる。でも、お金ないんで、最近行けてないです(笑)。家族団らんが一番。ショッピング、この時期なら、紅葉狩りですね。
- ⑤ 旨いもの食って、睡眠を十分とる。ストレスをためないようにする。それこそ、趣味やお酒で発散。仕事のことは家に持ち帰らない。運動もやりたいけど体が拒絶反応をおこす!!ピクッ!!!
- ⑥ 親切、丁寧な説明と打ち合わせ。正確かつ可及的速やかに仕事を処理する。なあ〜んて書きましたが、本当はガッポガッポ、ウハウハがやっぱり、いいですね〜!(笑)ないでしょうけど。
- ⑦ 月1ペースで研修会があるのですが、こんなに頻繁に必要なんですか?2ヶ月に1回にするとかどうですか?調査士相互の交流は、もちろん必要でしょうけど、ぶっちゃけで書きますが、本当に勉強になるもの、そうでないものがありますよね?そうでないものも、柔らかい研修でいいのかもしれないんですけど、なかなか都合がつかなくて、申し訳ないです。



みの かずひろ
金沢支部 三野 和宏

- ① 目下模索中です。
- ② 会社員です。
- ③ 竹を割ったような性格でありたいと常々思っております。
- ④ 今のところありません。ゴロゴロしております。
- ⑤ 今のところ不健康です。すみません。
- ⑥ 頑張っていこうと思っております。
- ⑦ お世話をおかけしますが、よろしくお願いいたします。

中学生キャリア体験

(職場体験)

小橋 健史

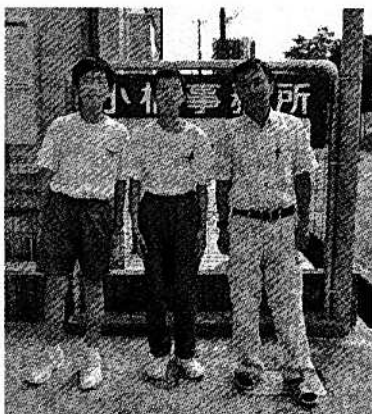
金沢市の市立中学校では、中学2年生を対象に様々な職業を体験するキャリア体験が行われています。各地域の職場を生徒が訪問し、勤労体験を通して、望ましい職業観・勤労観を育てると共に、将来の生き方を考え、自己実現に向けた進路選択を育むのが目的だそうです。

縁あって当事務所で平成28年7月5日～7日の3日間、長田中学校の生徒2名を受け入れることになりました。科学部に所属し将来の夢は化学者というM君と、テニス部に所属しゲームが趣味のN君です。

1日目は法務局、土木事務所、市役所に行き、境界確定をする土地の資料調査をしました。その後、測量現場の調査・選点・除草作業を行いました。初日は地味な作業が多かったことと、2人とも緊張していたこともあり会話も少なかったのが、仕事に興味をもってきているのか少し不安でした。

2日目は前日に調査した現場の現況測量です。現場ではTSの観測作業とミラーマンを交互に体験してもらい、その後事務所に戻り現況測量図を作成しました。2人とも数学が得意ということで測量の原理もすぐに理解でき、測量結果をCADで図化する体験をしてもらいました。この日は測量作業も楽しかったようで、だいぶ笑顔も増えてきました。

3日目は14条地図作成作業現場で境界立会い作業や測量の体験をしてもらいました。



3日間という限られた時間でしたが、土地の仕事に関してはある程度体験できたのではないかと思います。

反省点としては土地の仕事は地味な部分も多いので、時間があれば新築建物の現場にも行けば良かったなと思いました。どちらかというとおとなしい性格の2人でしたが、後半は疑問点を質問するようになってきましたし、調査士の仕事に少しは興味をもってくれたと思います。高校生、大学生になったときに思い出したら測量のバイトに来てねと約束し、3日間の体験を終わりました。

会員の広場

調査士にしが解けない？

クロスワードパズル

正解者の中から
抽選で10名の方に、
景品をプレゼント！

問題

クロスワードパズルを解いたら、二重
マスに注目。並び替えてできる言葉は
何でしょう？

ヨコのカギ

- 1 図面もいろんな色を使うようになった
- 3 同一地番が離れた位置のとき使う
- 5 3.03cmを1とする
- 6 大きめのプリズム反射鏡
- 7 ○○タイム、○○ボトル、○○活用
- 8 滝の上下水面の高さの差
- 10 不登法14条1項の作業の俗称
- 13 口腔○○、神経○○、整形○○
- 14 見通し、○○がついた
- 15 太陽が沈んで暗くなる時間帯
- 16 麻雀で鳴く、「チー」「カン」ではなく
- 17 小さめのプリズム反射鏡
- 18 スレート、ガルバリウム、わら...
- 19 亜鉛メッキ鋼板を簡単に言うと

- 17 官○○境界
15 昔倉庫、今物置といえは一般的
13 雑草、灌木が生える土地の地目
12 金属標、地震の原因
11 モルタルから砂を抜くと
10 日本のエレベーターではB
9 ハナ差、アタマ差、○○差
7 ぶどうやみかんの助数詞
5 歩幅を英語で、○○走法
4 鉄釘、一般には爪のこと
3 三角錐は4、立方体は6
2 古地図とは違い後世につくら
1 河北潟のような事業
れたもの。その図

タテのカギ

応募方法と応募の際の注意点

★クロスワードは2重の文字をアルファベット順に並べて、出てくる言葉
を解いてください。

★下記の項目を記載し、メール、FAX、葉書にて、2月末日までに事
務局まで応募してください。

1. 氏名または事務所名
2. クロスワードパズルの解答
3. 応募先: 〒921-8013

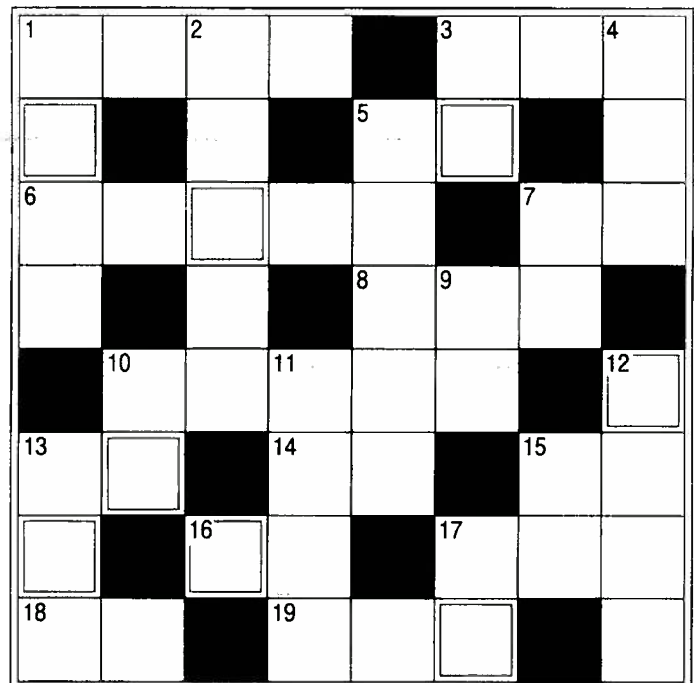
石川県金沢市新神田3-9-27
石川県土地家屋調査士会 事務局
E-mail: info@ishicho.or.jp
FAX: 076-291-1371

★クイズの正解は応募受付締め切り後、ホームページに掲載します。(3月頃)

★抽選の結果は、プレゼントの発送をもって代えさせていただきます。

★景品の内容と当選者の数については、応募者数の関係でそれぞれ変更
する場合があります。

たくさんのご応募お待ちしております！



答え

問題作成者 大星 雅司(七尾支部)

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

結婚おめでとう

金沢支部 **中島 茂雄** 会員

平成27年12月24日に結婚されま
した。おめでとうございます。

金沢支部 **川合 嘉人** 会員

平成28年5月20日に結婚されま
した。おめでとうございます。

Information・事務局

新 人 会 員



氏 名 みなみ まさゆき 南 雅之
 登録番号 第663号
 事務所 〒920-0348
 金沢市松村7丁目208番地
 澤105号
 (事)TEL 076-255-1373
 (事)FAX 076-255-1606
 登録年月日 平成28年2月1日



氏 名 きたがわ しげかず 北川 茂和
 登録番号 第664号
 事務所 〒920-0928
 金沢市並木町3番13号
 ウィステリアガーデン601号
 (事)TEL 076-255-2445
 (事)FAX 076-255-2447
 登録年月日 平成28年3月1日



氏 名 かぜなし こうすけ 風無 康介
 登録番号 第665号
 事務所 〒921-8837
 野々市市清金3丁目20番地
 (事)TEL 076-248-8306
 登録年月日 平成28年3月22日



氏 名 ほんだ たけし 本多 猛
 登録番号 第666号
 事務所 〒923-0967
 小松市青路町118番地
 (事)TEL 0761-58-2522
 (事)FAX 0761-58-2570
 登録年月日 平成28年5月2日



氏 名 いのうえ とよひこ 井上 豊彦
 登録番号 第667号
 事務所 〒928-0032
 輪島市小伊勢町
 下山下118-3
 (事)TEL 0768-23-4130
 (事)FAX 0768-23-4131
 登録年月日 平成28年7月1日



氏 名 みの かずひろ 三野 和宏
 登録番号 第668号
 事務所 〒920-0912
 金沢市大手町2番24-502号
 (事)TEL 076-254-1855
 (事)FAX 076-254-1856
 登録年月日 平成28年8月1日

登録事項変更

氏 名 津田 茂
 登録番号 第590号
 事務所 〒929-0212
 白山市手取町コ66番地
 ラッフィナート1-102号
 (事)TEL 076-225-3537
 (事)FAX 076-225-5099
 変更年月日 平成28年4月1日

氏 名 能崎 雅彰
 登録番号 第652号
 事務所 〒921-8021
 金沢市御影町21番28号
 (事)TEL 076-218-4190
 (事)FAX 076-218-4191
 変更年月日 平成28年7月1日

氏 名 石黒 英二
 登録番号 第656号
 事務所 〒921-8066
 金沢市矢木2丁目395番地4
 (事)TEL 076-227-8747
 (事)FAX 076-227-8749
 変更年月日 平成28年8月17日

氏 名 古平 真一
 登録番号 第614号
 事務所 〒920-0061
 金沢市問屋町2丁目2番地5
 (事)TEL 076-255-3270
 (事)FAX 076-255-3275
 変更年月日 平成28年11月28日

会移動

氏 名 山崎 悟
 所 属 富山会
 変更年月日 平成28年4月11日

登録抹消(退会)

氏 名 西田 稔洋
 登録番号 第548号
 届出年月日 平成28年3月7日

氏 名 山上 誠人
 登録番号 第505号
 届出年月日 平成28年4月22日

氏 名 村田 茂
 登録番号 第617号
 届出年月日 平成28年9月30日

氏 名 土谷 信明
 登録番号 第454号
 届出年月日 平成28年10月5日

氏 名 勸田 信
 登録番号 第392号
 届出年月日 平成28年10月28日

氏 名 稲村 八紘
 登録番号 第404号
 届出年月日 平成28年12月28日



— 訃 報 —

金沢支部

山上 誠人 会員(63歳)

平成28年4月22日ご逝去されました。ここに、謹んでご冥福をお祈りいたします。



— 訃 報 —

小松支部

西田 稔洋 会員(50歳)

平成28年3月7日ご逝去されました。ここに、謹んでご冥福をお祈りいたします。



— 訃 報 —

元小松支部

勸田 信 会員(92歳)

平成28年11月10日ご逝去されました。ここに、謹んでご冥福をお祈りいたします。

● 図書蔵書一覧表 ●

石川県土地家屋調査士会

	図 書 名	著 者・発 行
542	登記小六法 平成28年版	登記法令研究会 編集 桂林書院
543	事例解説 境界紛争 解決への道しるべ	大阪土地家屋調査士会「境界問題相談センターおおさか」編

会費の納入について(お願い)

日頃、会の運営につきましては格別のご支援ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。さて、平成28年度第4期分会費につきまして、下記の期日までに納入下さいますようお願い申し上げます。

なお、自動引落を希望されている方は、1月31日(火)に引き落としされますので、預金残高のご確認をお願いいたします。

- ◆会 費 45,000円(15,000円/月) (但し、平成29年1月~3月分)
- ◆納入期日 平成29年1月31日(火)まで
- ◆納入方法
 - ①北國銀行の預金口座自動引落(手数料は調査士会で負担)
 - ②調査士会の口座に振込(手数料は個人負担)
 - 【振込先】北國銀行 金沢西部支店 普通預金 331160
石川県土地家屋調査士会 会長 丸田三智雄
 - ③事務局へ持参

事務局からのお願い

平成28年分の事件年計表および職務上請求書使用簿を
 年計表の提出をお早めに!! 平成29年1月31日(火)までに本会事務局へ提出してください。

編集後記

正月休みは、近頃ランニングに興味がわいてきたこともあって、いつもは、ながら見の箱根駅伝をじっくりと見てしまいました。中でも印象に残ったのが、青山学院大学の9区を走った池田生成選手です。

彼は、高校こそ有名ですが、高校駅伝の選手にも選ばれたことがない平凡な選手でした。が、たまたま見学に来ていた青山学院の原監督に直談判し、大学に入学。

その後、チーム一番の練習量で、4年生の今回、初めて最後の箱根を選手として走るまでになりました。ここまででも充分すごいですが、驚いたのは、社会人になってからは競技をやめる、つまりこれで引退するのに、レース翌々日朝練もないのに、一人で23kmを走ったことです。

習慣と言ってしまうえば、それまでですが、努力を習慣と出来る意志の強さに惹かれました。少しでも見習いたい、と寝ながら感じる正月でした。

(広報部長)

Imaging Robotic Total Station DS-200i

イメージ観測 をもっと便利に！

測量用アプリケーション

MAGNET™ Field 搭載！



Imaging Robotic Total Station
DS-200i



MAGNET FIELD
FC-250 ※近日対応予定

RC-5

国土地理院 測量機種登録
2級Aトータルステーション



アプリケーション MAGNET™ Field

■ MAGNET™ Field



アプリケーションMAGNET™ Fieldは、測量作業規程の準則に則った観測から、トラバース計算、路線測量など、測量に必要な多くの機能を搭載しています。

■ イメージ観測



DS-200iなら、本体ディスプレイに、望遠鏡搭載のカメラ画像を表示。視準を確認しながら、確実な観測作業を行う事ができます。

■ イメージ測設



イメージ測設では、点の位置と器械の回転方向を、カメラ画像に重ねて表示。誘導方向を直感的に確認でき、自動追尾機能と組み合わせで、スムーズな測設作業を行う事ができます。

■ IS比較

・約25%の軽量化を実現！



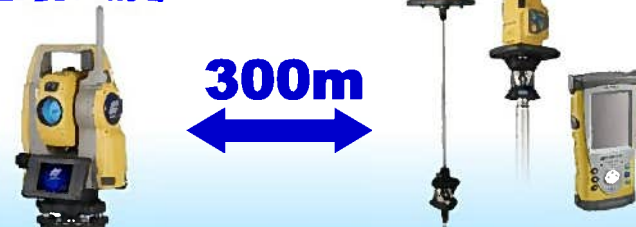
DS-200i

IS3

・お求め安い
価格でご提供！



■ 使い易さUP



300m

RCシステム対応、ボタン1つで振り向き完了！作業効率が格段に向上！

株式会社 **トプコンソキアポジショニングジャパン**

本社 〒174-8580 東京都板橋区蓮沼町75-1 TEL (03)5994-0671 FAX (03)5994-0672

札幌営業所 仙台営業所 東京営業所 名古屋営業所
大阪営業所 福岡営業所 開発営業部 3D計測営業部

お問い合わせは **株式会社丸菱**

〒920-8545 石川県金沢市問屋町2-20

TEL 076-237-8811 FAX 076-237-8810

3次元の時代を迎え、 測量CADはいま、ONEへー

1982

福井コンピュータCAD誕生



TREND-T TREND-S

BLUETREND



Windowsに完全対応。



CALS/ECへの対応など急加速するデジタル化時代を
背景に全国の測量・設計技術者から絶大な支持。



測量業界で求められる、属性・地図情報など
高度化するデジタルデータに対応。



最強の64bitアプリケーション 「TREND-ONE」誕生!

処理データの大容量化、高速化、可視化、共同編集など、測量業界で欠かせない機能を装備し、変わらぬご支持をいただく「BLUETREND XA」。しかし、パソコン環境は進化し続け、いまや64bitパソコンユーザも一般的です。そんな環境を最大限に生かすため、最新・最強の測量CAD「TREND-ONE」が誕生しました。サイズの大きなデータも手軽に扱え、最小の手数で成果を作成できるようユーザー・インターフェイスも一新。かつてない強力かつ使いやすい環境で、飛躍的な効率化を体感してください。

2016



TREND-ONE

測量CADシステム【トレンドワン】

福井コンピュータの測量業向けソリューション

“i-Construction”を強力に支援する
3D点群処理システム!

TREND-POINT

3D点群処理システム【トレンドポイント】



軽快なフィールドワークを担う
現場端末システム!

X-FIELD

現場端末システム【クロスフィールド】



福井コンピュータ株式会社

本社 / 〒910-0297 福井県坂井市丸岡町磯部福庄5-6

●お電話でのお問合せは【福井コンピュータグループ総合案内】



0570-039-291

●製品の詳しい情報、カタログのご請求は

福井コンピュータ

<http://const.fukuicompu.co.jp>

札幌・盛岡・仙台・水戸・宇都宮・新潟・長野・埼玉・千葉・東京・横浜・静岡・名古屋・岐阜・愛知・三重・滋賀・京都・大阪・神戸・岡山・広島・松山・広島・山口・福岡・熊本・大分・宮崎・鹿児島・沖縄

iX

フルモデルチェンジ

シリーズ 次世代トータルステーション SOKKIA iX 誕生

最速・最小・最軽量



世界最小！*

プラットフォームを1から見直した超コンパクトなボディ

トータルステーションとしての基本設計から見直し、全てを新設計！世界最小・最軽量*のモータードライブ・トータルステーションを実現しました。



世界最速！*

超音波モーターでダイレクトドライブ！

世界最速*の180°/秒という驚異の回転スピードを実現しました。併せてダイレクトドライブの採用でコンパクト化にも貢献しています。



世界最軽量！*

MDTsながら5.7kgを実現！

従来のモータードライブトータルステーションと比べ約30%ダウンしました。普及機と同等の重さとなり、現場での持ち運びから設置まで簡単に行えます。

これまでにないスピードと軽さをご体感下さい！

GNSS (GPS+GLONASS+QZSS) Receiver

GCX2

- **超小型・軽量**
手のひらサイズのアンテナ一体型GNSS受信機
- **マグネシウム合金を採用。強靱なボディ。IP67**
- **優れた受信性能のPOST™アンテナ採用**
- **226チャンネル搭載**
GPS/GLONASS/QZSS受信可能
- **LongRangeデータコミュニケーション機能により、300mのRTK観測可能**
- **内蔵バッテリーにより12時間の連続観測可能**

手のひらサイズのGNSS受信機！ 測量作業を軽快にします！



ネットワーク型 RTK 観測に対応

Wi-Fi テザリング可能なスマートフォンなどを使用することで、ネットワーク型 RTK 観測を行うことができます。

*補正データの配信は株式会社ジオパの「高精度 GNSS 補正配信サービス」のご利用を要します。



CTS
Construction
Total
Support Service

株式会社 **シーティーエス**

■ 金沢支店 〒920-0203 石川県金沢市鞍月3丁目45
TEL: 076-268-2801 FAX: 076-268-2802

測量機・試験機・気象器機・事務機・OA機器

K 株式会社 **金沢測機**

〒920-0058 石川県金沢市示野中町1-29
TEL: 076-222-8787 FAX: 076-221-3773

株式会社 **トプコンソキア ポジショニングジャパン**

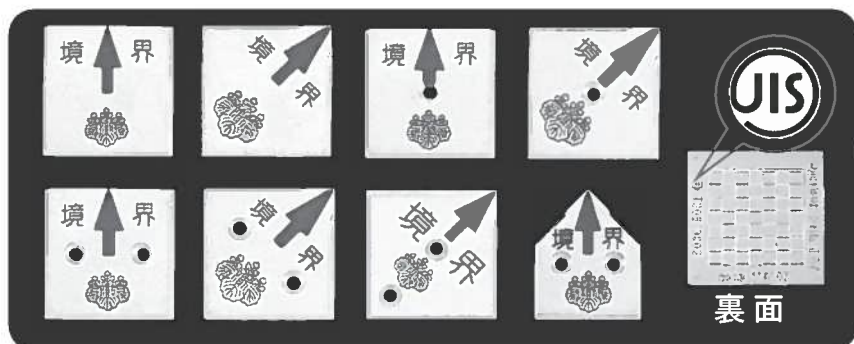
東京都板橋区小豆沢1-5-2 〒174-0051 TEL.03-5915-6562 FAX.03-5915-6658

ソキアブランド測量機器コールセンター ☎ 0120-78-4100 (フリーダイヤル)

SOKKIA

測量業界では、大切な基準点・境界標に、信用と信頼の JIS 認証製品を使用する動きが広まりつつあります。

確かな測量と確かな製品で確かな成果を残しましょう

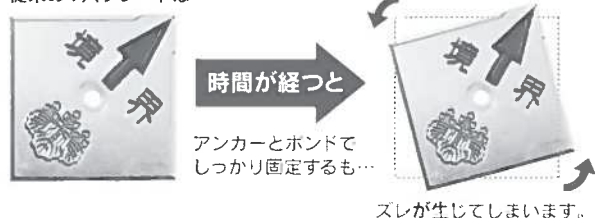


回転防止プレート

特長

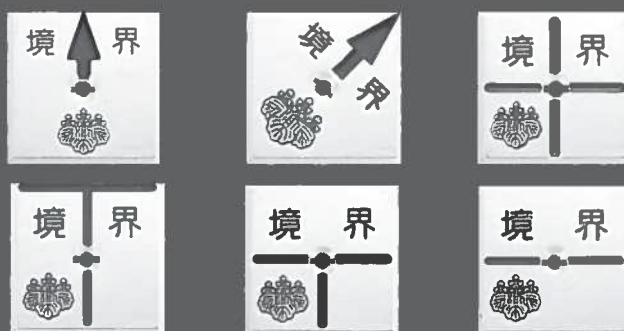
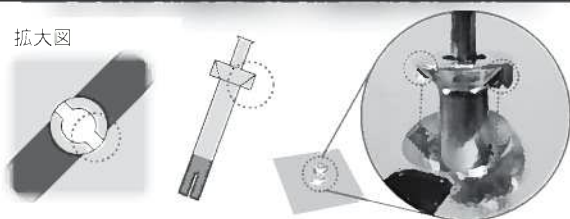
凹部と凸部の組み合わせにより、一度の打ち込みでアンカーがプレートをしっかり固定。

従来の1穴プレートは



しっかり固定して回転を防ぐ!!

拡大図



回転防止プレート用アンカー

業界初、さびに強いアンカー
(単位:mm)

品番	適合ビット
K425AQ	4.3

一カラーパレット



コンクリート杭・本杭・アスファルト・鉄など
屋外の現場に最適!

日光や雨に強い水性マーカー

青	CPMB	・書きやすい! ・塗りやすい! ・臭いも少ない!
白	CPMW	
赤	CPMR	
蛍光レモン	CPMY	色は左記5色
蛍光オレンジ	CPMO	<1箱6本入り>

高出力
長寿命

桑太郎6
HAMMER DRILL 充電 ハンマードリル
EZ7880T1KZ



土地家屋調査士に関連した製品を多数取り揃えております。測量用材のことならカクマルまでお気軽にご相談ください。

JIS
表示認証
取得工場

TC 08 10 002
JIS B 7914-2

株式会社 カクマル

測量用材製造メーカー
<http://www.kakumaru.jp>

- 本社 〒814-0104 福岡市城南区別府3丁目17-17
TEL 092-851-5656 FAX 092-831-8405
- 東京営業所 〒101-0041 東京都千代田区神田須田町2-19-25
TEL 03-6206-8311 FAX 03-6206-8312
- 大分営業所 〒877-0082 大分県日田市渡里74-1
TEL 0973-24-9782 FAX 0973-22-9300

合格者がススメル、中・上級者のための

土地家屋調査士 合格直結答練17

2017年
合格を目指せ!!

東京法経学院が誇る
最強の実戦演習講座はこれだ!!



通学
講座



通信
教育

合格直結答練では、〈第1弾〉ベストセレクト答練→
〈第2弾〉実戦答練→〈第3弾〉全国公開模試の順で
段階的に演習を行うことで、ハイレベルな学力の完成を目指します。

第1弾

ベストセレクト 答練(全7回)

本講座では、応用問題を解くだけでは見落としがちな過去問レベルの良問を解答することで、知識を再構築し学力の習熟度を高めてまいります。弱点の早期発見や今後の学習計画の調整などといった現状分析の役割も担う講座となります。

第2弾

実戦答練 (全12回)

「分野別予想答練」・「総合テスト」の2つのセッションで構成された答案練習会が実戦答練になります。本試験と同じ問題数・制限時間で解答していただきます。良質な問題は、近年の本試験問題を徹底的に分析することで判明した重要項目や論点を含んだ新作予想問題を出題します。

第3弾

全国公開模試 (2回)

本試験へ向けての予行演習を全て本番と同一形式で実施します。2回に分けて行われる「全国公開模試」は、5月中旬に実力診断模試、7月中旬に直前実戦模試の2回を行います。弱点の発見や、時間配分の確認・本試験シミュレーションへの対応などの各種最終調整を行うことができます。

☆ 通信教育(ベスト)+通学(実戦)の併用也大募集!!

☆ 通信教育では、3タイプ(DVD付,DL,教材学習)を募集

★ 学 費

- 通 学 … 186,200 円(税込)
- 通 信 [DVD 付] … 216,000 円(税込)
- 通 信 [ダウンロード] … 172,800 円(税込)
- 通 信 [教材学習] … 136,800 円(税込)

2017年2月上旬開講

通信教育[教材学習]は教育訓練給付制度対象講座となります。詳細は、当学院までお尋ねください。



【好評図書のご案内】

理論と実務の両面から、権利関係の明確化が難しい
山林の境界判定の手法と法的問題を解説



山林の境界と所有 資料の読み方から境界判定の手法まで

寶金敏明・右近一男 編著 西田寛・河原光男・西尾光人 著
2016年9月刊 B5判 180頁 本体2,000円＋税

- 権利関係の明確化が難しい山林の境界判定につき、境界の第一人者と土地家屋調査士が、理論と実務の両面からその手法と法的問題を解説した唯一の書。
- 105問のQ&Aで、境界の探索手法、資料の集め方・読み方、境界問題の是正策、紛争の予防と解決、地籍調査、裁判例の傾向などを解説。

土地境界の法律問題に関わる全ての方へ
大好評・信頼のベストセラー！



境界の理論と実務

寶金敏明 著
2009年4月刊 A5判上製 608頁 本体5,700円＋税

- 境界問題について、体系的・網羅的に扱う唯一の書籍。
- 土地境界の現地調査についてのみでなく、境界の生成過程、境界を紡いだ成果として作成される地図や図面などの精度、筆界特定制度や境界に関する裁判や協議など多くの事項について、法律問題に立脚して言及。

不動産に関する全ての実務家へ
全250問で、関係する実務を網羅！



Q&A 隣地・隣家に関する法律と実務 相隣・建築・私道・時効・筆界・空き家

末光祐一 著
2016年7月刊 A5判 440頁 本体4,100円＋税

- 隣地・隣家に関する境界関連、建築基準、取得時効、占有権、筆界特定、空き家など具体的な実務をこの1冊に集約。全250問で、関係する実務を網羅。先判例も多数収録。
- 隣地との紛争などの簡裁代理等関係業務、地裁の裁判書類作成業務にも有益な実務の情報を収録。
- 空き家特措法（平成27年5月26日完全施行）対応。

自治会、町内会等の法人化に係る申請手続や
財産区・相続人等不明土地の登記手続も網羅



認可地縁団体・記名共有地をめぐって 実務Q&A 認可申請手続と不動産登記手続

山野目章夫 監修 後藤浩平 著
2016年7月刊 A5判 316頁 本体3,000円＋税

- Qごとに関連する条文を掲載するほか、登記申請情報、添付情報の書式例、関係先例の全文、関係判例の要旨などを豊富に掲載。
- 認可地縁団体が所有する不動産に係る登記の特例を利用する上で必要となる認可申請書・保有資産目録等の様式例や自治会等の規約作成例など、実務に役立つ様式例を収録。



日本加除出版

〒171-8516 東京都豊島区南長崎3丁目16番6号 <http://www.kajo.co.jp/>
TEL(03)3953-5642 FAX(03)3953-2061（営業部） ツイッターID: @nihonkajo

日本土地家屋調査士会連合会共済会取扱

損害保険ご紹介

数々の危険からあなたをお守りしたい
桐栄サービスの願いです

職業賠償責任保険

会員または補助者が業務遂行にあたり法律上の賠償責任を負い、損害賠償金を支払わなくてはならないときに役立ちます。

団体所得補償保険

保険期間中に病気・ケガによって就業不能となった場合、1か月につき補償額をお支払いする制度です。(最長1年間)

団体総合生活補償保険

保険期間中、国内外を問わず
1) 日常生活におけるさまざまな事故によるケガを補償します。
2) 病気による入院を日帰り入院より補償します。

測量機器総合保険

会員が所有し管理する測量機器について業務使用中、携行中、保管中等の偶然的事故を補償します。

集団扱自動車保険

会員皆様の自動車はもとより補助者の方のマイカーも加入できます。

損害保険代理店

有限会社 桐栄サービス

〒101-0061 東京都千代田区三崎町1-2-10 土地家屋調査士会館6階

TEL : 03-5282-5166

FAX : 03-5282-5167

上記のものは各種保険の概要をご説明したものです。詳細は弊社までお問い合わせをお願い致します。

会報 いしかわ 第163号

発行所 石川県土地家屋調査士会
金沢市新神田3丁目9番27号
TEL 076-291-1020
FAX 076-291-1371
<http://www.ishicho.or.jp/>
E-mail: info@ishicho.or.jp

編集 広報部

発行日 平成29年1月

印刷所 株式会社 高松印刷

不動産表題登記の専門家

「とちかおくちょうさし」

境界トラブルの解決支援いたします

境界くい
ちゃんと
あいますか？



広報キャラクター
「地識くん」

土地家屋調査士は、土地を識り、人と社会のために
つくす「地識人」でありたいと思います。

- 土地を買う
土地の境界線を公正な立場で確認のうえ境界標識を設置し、
土地境界確認書を作成します。
- 建物を建てる
境界立会いや敷地に関する調査・諸手続のお手伝いをします。
- 登記の申請
調査および測量の結果をもとに土地や建物の登記を申請します。

境界問題相談センターいしかわ

「境界問題相談センターいしかわ」は、専門家による民間型の裁判外
境界紛争解決機関です。土地家屋調査士と弁護士が、紛争当事者の
間に立ち、専門家の立場から問題の調査・整理をし、お互いに納得の
いく形で解決を目指します。



石川県土地家屋調査士会

〒921-8013 石川県金沢市新神田3丁目9番27号
TEL.076-291-1020 FAX.076-291-1371
<http://www.ishicho.or.jp/>



かいけつサポート
認証紛争解決サービス

「かいけつサポート」は法務大臣による
紛争解決手続きの認証制度です。
(平成23年11月9日認証番号 第107号)

TEL.076(291)1125
相談日は毎月第3木曜日(要予約)

受付時間
10時～16時